

開会あいさつ（県食品安全・消費生活課 平尾課長）

皆様こんにちは。県の食品安全・消費生活課の平尾でございます。本日、食品の安全・安心リスクコミュニケーションの開催にあたりまして、主催の県ならびに佐世保市を代表致しまして一言ご挨拶を申し上げます。皆様方には本日は大変ご多忙の中、また朝から雨が激しい中、足元悪い中ご出席頂きまして大変ありがとうございます。さっそく今日のリスクコミュニケーション意見交換会でございますけれども、ご承知の通り昨今の食品を取り巻く状況といたしましては、先の中国の冷凍ギョウザの事件、あるいは有害物質メラミンの食品への混入の事件というふうな問題、あるいは国内でも産地偽装あるいは消費期限の偽装の問題、食品表示の問題等いろんな状況が起こってきておりまして、食品の安全を損なうという事件についてもまだ記憶に新しい部分がありますし、食品の表示関係、いわゆる皆さんの信頼、安心を損なうような状況もまだ続いているところでございます。そういう中で、今日おいでの特に消費者の皆様方が大変多いかと思いますが、食に対する信頼感というものが大きく損なわれている状況があるかと思えます。そういう意味でその信頼を回復するためには1つにはやはり消費者の皆様方の視点に立って食品の安全・安心の確保に努めるというのが何よりも大事なことでないかと思っております。そういう意味で国におきましては昨年9月1日に消費者庁ができて食品の安全、特に表示関係も含めました形での取り組みが行われておりますが、県におきましても現在、県立の8保健所それから佐世保市さん長崎市さんの両保健所を含めまして、食品衛生法に基づく立ち入りの検査、あるいは食品の微生物の検査、あるいは今日テーマにございますけど残留の農薬に関する検査等を実施しておりますし、またJAS法に基づく店舗の立入調査、あるいは今年度から県で取り組んでおりますが、DNAの科学的な検査等を実施いたしまして食の安全・安心の確保に努めている所でございます。あわせて県内で約200名の県民の皆様方に食品ウォッチャーというふうな形でお願いをいたしまして、今日もこの会場にもたぶん9名の方がいらしているかと思いますが、お世話をいただきながら日常の食品のお買物をする際に食品の表示等に関しての情報提供をいただいているような状況でございます。あわせて県のほうでも食品110番という電話の受付窓口を設けておりまして、そこでもいろんな食品の安全・安心あるいは表示等に関わる情報をいただいております、必要に応じて九州農政局の長崎農政事務所さんと我々県と一体となった形でいろんな立入調査とか行っている状況でございます。今日はそのような食の安全・安心の確保の取り組みの1つといたしまして、リスクコミュニケーションちょっと横文字でございますが、平たくいえば意見交換会という形で毎年度だいたい9回開催させて頂いております。今年度はここ佐世保での会が最後の9回目でございますが、今日は意見交換会という事でございまして、消費者の方々、それから生産者あるいはそれに関係する行政機関・国・県の機関の関係者一同に会して頂いております。その中で食の安全・安心についての意見交換あるいは情報を共有するという形の中で、相互の理解を深めるという事を目的として開催した次第でございます。今日

は特に「みんなで考えよう！『農薬のこと』」という事でまずは残留農薬の事になりますけれど、テーマといたしまして佐世保市さんと共催という形で開催させて頂いております。先ほどちょっとご案内がありましたけれども、この後の進行といたしましては、まず内閣府食品安全委員会の新本リスクコミュニケーション官様より「知っておきたい農薬の話～リスク評価を中心に～」という事で御講演をいただく事にしております。その後、休憩を挟みまして、パネルディスカッションと言う形でございますけれども、消費者代表、生産者の現場の方、各行政機関のパネリストとして農薬のことについてのディスカッションをしていただきます。それに際しましては、本日は九州農政局長崎農政事務所の城後消費・安全部長様にコーディネートをしていただくようにしております。その中で意見交換を進めていただきます。その後若干ではございますがフロアの皆様とも意見交換の時間も設けていますので、活発なご意見をいただきまして是非今日の目的の意見交換がスムーズに進みまして、更に皆様のご理解が深まればと思っております。本日のリスクコミュニケーション、意見交換会はあくまでもご講演いただく講師、それからパネリストの方、コーディネーターの方が主役でございますが、それ以上に今日おいでの会場の皆様方が主役でございますので、是非いろんなお話を聞き、それから日頃ご自分が感じているような疑問とか、あるいはご意見を是非出していただいて、みんなの輪が1つ大きくなりまして、食の安全・安心の確保に向かっていけばと思っております。それを期待いたしまして、簡単でございますが開会の挨拶と致します。今日はどうぞよろしくお願い申し上げます。